

日野市国際交流協会  
2023年度事業報告

# 2023年度日野市国際交流協会事業報告

## 1 総務関係

### (1) 総会の開催

#### 定期総会

2023年4月15日(土) リモート(ZOOM)による説明会を開催し、2023年4月18日(水)を期日とした書面による議決を行い、次の5議案が承認された。

- ア 国際交流協会会則改正について
- イ 2022年度日野市国際交流協会事業報告について
- ウ 2022年度日野市国際交流協会決算の認定および監査報告について
- エ 2023年度日野市国際交流協会事業計画について
- オ 2023年度日野市国際交流協会予算について

### (2) 理事会の開催(定例会5回)

次の項目が主な内容として審議・報告された。

- ア 2023年度日野市国際交流協会補正予算(第1号)について  
総会の表決方法などについて  
地域の医療者や医療・医育機関への「やさしい日本語」研修について  
2023年度事業への取り組みについて
- イ 日野市国際交流協会職員就業規定改正について  
日野市国際交流協会会員の交通費支給に関する規定の改正について  
災害時における外国人支援ボランティア活動に関する協定書の改正について  
記念品の選定について  
協会事務局の移転について
- ウ 外国語自主講座の運営等に関する要領の改正について  
2024年度予算について
- エ 日野市国際交流協会会員への図書貸与に関する規定改正について  
2024年度事業計画～基本方針、重点目標、主な取り組みについて  
2024年度予算案について  
2024年度総会の日程について
- オ 2023年度日野市国際交流協会補正予算(第2号)について  
日野市国際交流協会の監事の変更について  
2024年度日野市国際交流協会総会に提案する議案について  
2024年度日野市国際交流協会総会の議長、司会、署名理事の決定について  
2024年度日野市国際交流協会総会議案の説明分担について

なお、毎回定例理事会では下記について報告があった。

- (ア) 会員数・構成員数の状況について
- (イ) 会議の開催状況について

- (ウ) 事業の実施状況について
- (エ) 日野市との連携会議などについて
- (オ) 会長、事務局長、事務局の動き
- (カ) 予算の執行状況について

### (3) 会員の入会状況

2024年3月31日現在の会員総数 【 】前年同期人数  
 329人 4団体（うち外国人148人） 【272人 4団体（うち外国人103人）】

(内 訳)

個人会員	224人	(うち外国人	73人)	【175人】		
家族会員	30家族	85人	(うち外国人	22家族	63人)	【30家族】
学生会員	20人	(うち外国人	12人)	【12人】		
団体会員	4団体			【4団体】		

### (4) 総合企画委員会（全18回/臨時会を5回含む）（のべ出席者数105人）

組織体制による事業の運営、会長の諮問事項、課題などについて、その連絡調整を図った。

- ア 多文化共生地域づくり部
- イ コミュニケーション支援部
- ウ 生活自立支援部
- エ 協会全体の活動

### (5) 会長が出席した式典

- ア 日野市青年会議所50周年記念事業
- イ 日野市市制60周年記念式典
- ウ 日野青年会議所賀詞交歓会

### (6) 事務局の活動

- ア 東京国際交流団体連絡会議総会、定例会、情報交換会 2回  
 東京都内の国際交流団体による情報交換、連絡調整、研修会開催など
- イ 東京外国人支援ネットワーク運営会議、研修会 2回  
 リレー相談会の開催や相談事業に関する情報交換、連携など
- ウ 国際交流・協力TOKYO連絡会 7回  
 国際化市民フォーラムの開催やNPOなど各団体との連携
- エ 医療関係者のためのやさしい日本語研修の打ち合わせ 1回
- オ 日野市との連絡調整  
 事務所移転についての打合せ 2回  
 ひの多文化共生ネットワーク会議 2回  
 子どものための日本語ボランティア講座打ち合わせ 2回

	平和と人権課との定例ミーティング	6回
カ	事務局職員の研修参加 ホームページ研修、スマホお助け隊養成講座、外国人相談の基礎知識 など	3回
キ	エコーレターの発行	12回

## 2 事業活動の内容

### (1) 多文化共生地域づくり部

#### ア ひの新選組まつり隊士パレード参加

日 時：2023年 5月14日(日) 8:30~11:30

場 所：日野市日野本町 甲州街道

参加人数：7人(外国人6人・日本人1人)

目 的：・外国人会員が日本の文化や日野市の歴史に触れる機会とする。・外国人会員が地域イベントに参加して市民や関連団体とのつながりを持ち、多文化共生地域づくりの促進を図る。

・パレードに参加することで、HIFAの存在の周知やイメージ向上につながる。

#### イ 「第8回まち活」参加

日 時：2023年 6月 3日(日) 13:30~16:00

場 所：イオンモール多摩平の森 イオンホール

参加人数：4人(外国人3人・日本人1人)

目 的：・地域につながりが欲しい人や市民活動団体の活動に関心のある人を対象に、NPO法人ひの市民活動ネットワークと日野市ボランティアセンターの共催により開催される「第8回まち活」に参加して、HIFAの活動を周知しながら、入会勧誘により会員増を図る。

・会員が地域イベントに参加して市民や関連団体とのつながりを持つことで、多文化共生地域づくりの促進を促す。

#### ウ 鹿児島奨学会同学舎との交流と事業の共催(2023年度は協力、交流はなし)

日 時：2023年6月から2024年3月

場 所：日野市内

目 的：創設120年を迎える鹿児島奨学会が今年度の方針として国際交流に力を入れるため、その方針に賛同、協力するかたちで、鹿児島奨学会同学舎の実施する活動に協力、参加することで交流を深める。

#### エ HIFA30周年記念 多文化共生のための公開市民講座

##### 「甲子園：フィールド・オブ・ドリームス」上映会

日 時：2023年 9月23日(祝・土) 14:00~16:30

場 所：生活・保健センター 集会室

参加人数：65人(外国人3人・日本人62人)

目 的：・多文化共生のための公開市民講座として「高校野球という日本独自の文化を海外に紹介したい」という監督と制作陣の願いから日米の国際共同で制作された映画の上映を行うことで、国際交流や多文化共生に関心の薄い市民に対して理解を深めてもらう。

- ・多文化共生に興味のある市民だけではなく、一般の市民も対象にする。
- ・高校野球がテーマの映画を上映することで、若年層の集客につなげる。

#### オ 学校訪問 -国際理解学習への協力-

日 時：2023年9月27日(水)/10月11日(水) 11:35~12:20

場 所：夢が丘小学校

参加人数：9月27日 54人(外国人4人、日本人50人)

10月11日 53人(外国人2人、日本人51人)

目 的：以下の教育・学習の実現に協力する。

- ・外国の歴史・文化を理解し、尊重する態度、多様なものの見方、共に生きるという考え方を身につけさせる。
- ・日野市在住の外国の方が困っていること、自分たちにできることなど考える機会とする。

#### カ まち歩き 右に見える競馬場～左はビール工場♪

日 時：2023年10月9日(祝・月) 9:45~15:30

場 所：府中市 サントリー天然水のビール工場と東京競馬場

参加人数：21人(外国ルーツ13人・日本人8人)

目 的：ビール工場・工場内を見学しながら、ビールの製造工程について学び、おいしさの秘密やその素材選びのこだわりを知ることで、日本が誇るものづくりを体験する。  
競馬場・日本最大の競馬場を訪れ、場内のバラ園や日本庭園等を散策しながら、レースの興奮を味わいストレスを発散する。

#### キ ころもからだも温まる 冬のウクライナ料理

日 時：2023年12月17日(日)

場 所：市民の森ふれあいホール 集会室2-4(調理) 2-2(交流)

参加人数：32人(外国ルーツ15人・日本人17人)

目 的：・日野市在住のウクライナ人家族(母娘)を招いて、ウクライナの伝統料理の調理や食事をしながら交流する。  
・戦争被災者やその家族と対面で会話することで、あらためて世界平和と人権について考える。  
・必要な支援やひとりひとりができることが何かを見つめ直す機会にする。

#### ク 龍年大吉 中国の春節を祝いましょう!

日 時：2024年2月11日(日) 11:00~15:00

場 所：生活・保健センター

参加人数：32人(会 員：日本人 8名 外国ルーツ 8名

非会員 日本人 9名 外国ルーツ 7名)

目 的：・中国の春節の間(2月10日から17日)にイベントを開催して、帰省(帰国)しない(できない)中国人会員と春節を祝う。

- ・また、諸外国の会員が春節を祝うことで、他国の文化や習慣を体験して理解を深めるとともに、多文化共生の意識を高める。

ケ 部会(計12回) :	① 5/9	10人	② 6/20	5人	③ 7/19	10人
	④ 8/22	7人	⑤ 9/12	8人	⑥ 10/3	10人
	⑦ 10/31	7人	⑧ 11/14	8人	⑨ 12/12	8人
	⑩ 1/23	8人	⑪ 2/20	7人	⑫ 3/12	5人

## (2) コミュニケーション支援部

### ア 日本語教室

(ア) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を継続した中で、対面を増やしつつオンラインと共に学習を進めた。

クラス	会場	学習回数 (回)	学習者 延べ人数 (人)	日本語学習支援ボラン ティア 延べ人数 (人)
平山	平山季重ふれあい館	40	262	283
火曜	協会談話室・会議室	41	305	389
土曜	会議室・オンライン	42	967	776
子ども	協会談話室・会議室	52	406	420
合 計		175	1,940	1,868

※3月末現在

#### (イ) 定例会の開催

- 土曜クラス；毎月第3土曜日
- 火曜クラス：毎月第2火曜日
- 平山クラス：毎月月末火曜日
- 子どもクラス：毎月第2土曜日

#### イ 日本語学習支援ボランティア研修会等 (全7回)

日本語学習支援ボランティアの学習支援力を高める。

##### (ア) 第1回日本語学習支援ボランティア研修会

「外国人日本語学習者への中級日本語指導の具体例 (話させる指導)」

日 時：2023年 5月20日 (土) 14:00~16:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：32人 (会員31人 非会員1人)

講 師：日高 吉隆先生

目 的：外国人への中級日本語指導の具体的方法を学習する。具体的には日本語能力中程度の外国人に対し、日本語を「話させる」能力を向上させるための指導方法を学ぶ。日本語能力検定試験では主に「読む」、「聞く」に関して試験されるが、「話す」、「書く」に関する能力は試験されない。したがって、検定試験 N2 合格者でも「話す」能力は低い。当該企画により外国人が日本で生活する上での対応力向上に貢献する。

##### (イ) 第2回日本語学習支援ボランティア研修会

基礎講座①②③は全6回の後半3回分、前半は昨年度実施済み(2023年度

としては第2、3、4回)

**「基礎講座①」**

日 時：2023年 6月 3日 (土) 14:00~16:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：14人 (会員12人 非会員2人)

講 師：(第1回、2回、3回とも) にほんごの会企業組合

目 的：日本語学習支援ボランティアの支援力を高める。

- ① 学習支援活動のベースとなる「基礎知識とその教え方」を新しいボランティアに修得して貰う。
- ② ボランティア育成の体系化として継続開催し参加を促す。一般会員にも参加してもらい、より積極的な活動員を増やす。

**(ウ) 第3回日本語学習支援ボランティア研修会**

**「基礎講座②」**

日 時：2023年 7月 1日 (土) 14:00~16:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：14人 (会員12人 非会員2人)

**(エ) 第4回日本語学習支援ボランティア研修会**

**「基礎講座③」**

日 時：2023年 8月 5日 (土) 14:00~16:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：15人 (会員13人 非会員2人)

**(オ) 第5回日本語学習支援ボランティア研修会**

**「日野市における特別支援教育体制について」**

日 時：2023年 9月30日 (土) 14:00~16:00

場 所：生活・保健センター 301、302号室

参加人数：22人 (会員20人 非会員2人)

講 師：吉沢 隆助氏 (日野市職員)

目 的：文科省の昨年調査では、小中学校の通常学級に通う児童生徒の 8.8%に発達障害の可能性が指摘されている (朝日新聞 2023.4.10)。

子どもクラスにはさまざまな背景を持つ学習者が通っており、日々の学習支援において対応について悩むことも少なくない。

発達障害を中心に、ハンディキャップを抱えた児童・生徒を対象とする市の取り組みを学ぶことで、支援に当たっての視野を広げる。

**(カ) 第5回日本語学習支援ボランティア研修会**

**「NPO法人『みんなのおうち』におけるボランティア養成について」**

日 時：2023年12月 9日 (土) 14:00~16:00

場 所：生活保健センター301, 302会議室

講 師：小林 普子氏

参加人数：14人（外国人1人、日本人13人）

目的：昨年度に引き続き、NPO法人「みんなのおうち」で行っているボランティア養成の内容について学ぶ。また、昨年度一組行ったロールプレイング（実際の支援を想定し学習者と支援者を演じる）を複数組実施することを通して、支援の在り方をより実践的に学ぶ。

#### （キ）第6回日本語学習支援ボランティア研修会

① 「生活者としての外国人に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案」～地域ボランティアでの活動について～

② 「外国人児童生徒のためのJSL対面型アセスメント～DLAの活用に向けて～」

日時：①2024年 3月 9日（土） 14：00～16：00

②2024年 3月16日（土） 14：00～16：00

場所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：①27人 ②22人

講師：伊東 祐郎 氏

目的：①では文化庁の「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案のボランティアでの活用について、CAN DOの視点などを用いて学ぶ予定です。②ではDLA（Dialogic Language Assessment）、対話型アセスメントについて学ぶ予定です。学んだことを日本語学習支援に活かします。

#### （ク）研修グループ打ち合わせ（計 7回）

① 4/22 ② 5/20 ③ 7/1 ④ 8/5 ⑤ 10/21 ⑥ 1/13 ⑦ 3/16

#### ウ オリエンテーション

日時：第1回 2023年 4月22日（土） 13：30～15：30

第2回 2023年 6月24日（土） 13：30～15：30

第3回 2023年 9月 2日（土） 13：30～15：30

第4回 2023年12月 2日（土） 13：30～15：30

第5回 2024年 2月 3日（土） 13：30～15：30

場所：協会談話室

参加人数：28人（第1回8人・第2回5人・第3回5人・第4回6人・第5回4人）

※講師も含む

講師：笠原敏子氏（会員）・森正晴氏（会員）・岸井みつよ氏（会員）

目的：新しく日本語学習支援活動に参加したボランティア各位に日本語学習支援ボランティアとして必要な事項を理解して貰い、より積極的な活動員を増やす。

#### エ にほんごサロン

##### （ア）にほんごサロン①

日時：2023年 8月 8日（土） 19：30～21：00

場所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：16人（内、外国人会員9人、非会員7人）

目的：【サロンの目的】

・日本語教室をより良きものにする語らいの場



- ・悩みや情報を共有して今後の活動に活かす。
- 【オンラインで開催する効果】
- ・コロナ感染状況に影響されずに開催が可能。
- 自宅から、容易に参加が可能。

(イ) にほんごサロン②

日 時：2024年 3月 2日 (土) 14:00~15:30  
 場 所：ZOOMミーティングルーム 一部は生活・保健センター協会談話室  
 参加人数：17人 (うち外国人7人)  
 目 的：・日本語教室をより良きものにする語らいの場とする。  
 ・悩みや情報を共有して今後の活動に活かす。

オ クラス交流会

目 的：日本語学習支援ボランティア相互、学習者相互、および両者の相互理解、交流を深める場を設けることにより、円滑なクラス運営、効果的な学習環境づくりにつなげる。  
 また、全クラス交流会においては、学習者が日本語スピーチを行い、会員に学習の成果を認識する。

(ア) 平山クラス①

日 時：2023年12月19日 (火) 10:00~12:00  
 場 所：平山交流センター2階会議室  
 参加人数：20人 (内外国人9人)  
 (実施内容) 交流会、ゲーム、歓談会

(イ) 子どもクラス

日 時：2023年12月23日 (土) 11:00~12:00  
 場 所：協会談話室  
 参加人数：21人 (内外国人9人)  
 (実施内容) お楽しみ会 (手品サークルの方の手品鑑賞、じゃんけんゲーム)

(ウ) 全クラス

日 時：2024年 3月 2日 (土) 10:00~12:00  
 場 所：ZOOMミーティングルーム、一部は生活・保健センター講座室  
 参加人数：45人 (内外国人23人)  
 (実施内容) 第一部 日本語スピーチ発表、第二部 懇談交流

(エ) 平山クラス②

日 時：2024年3月19日 (火) 10:00~12:00  
 場 所：平山交流センター2階会議室  
 参加人数：14人 (内外国人3人)  
 (実施内容) 交流会、ゲーム、歓談会

カ 図書、教材、教具購入及び管理

図書：購入図書 86冊、貸与図書 12冊  
 図書棚卸：(計1回) ① 4/1

- キ 日本語教室全体会議(計5回)： ① 5/27 14人 ② 7/22 15人  
③ 10/21 15人 ④ 12/16 12人  
⑤ 2/24 13人

#### ク TAMA日本語共育ネットワーク

多摩地区の日本語学習支援団体に所属する会員個人と交流情報交換を行い、当該団体の活動活性化を図る。

##### (ア) 第1回

日 時：2023年 5月27日(土) 18:30~20:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：6人(会員2人 非会員4人)

##### (イ) 第2回

日 時：2023年11月25日(土) 18:30~20:00

場 所：ZOOMミーティングルーム

参加人数：2人参加(会員2人 非会員0人)

#### ケ やさしい日本語・多言語による情報提供

##### (ア) かんたんな日本語に変える練習会①「防災用語を簡単な日本語でいう勉強会」

日 時：2023年 6月17日(土) 14:00~16:00

場 所：ZOOM ミーティングルーム

参加人数：8人(外国人4人、日本人4人)

目 的：防災用語について、日本語母語話者はそれらをやさしい日本語で説明したり、言い換えたりできるようになることを目指す。

外国語母語話者は、防災用語について理解をし、どのような説明がわかりやすいか日本語母語話者に助言するようにする。

「外国人のための日野市防災案内」の認知度を高める。

##### (イ) 「やさしい日本語」の動画を見て話しをする会

日 時：2023年10月 7日(土) 14:00~16:00

場 所：ZOOM ミーティングルーム

参加人数：11人(外国人6人、日本人5人)

目 的：・つながり創生財団のやさしい日本語リーダー養成研修の資料動画を活用し、やさしい日本語について理解を深める。

・日本人と外国ルーツ会員が日本語について話しをし、日本語の難しい点がどこにあるかなど理解を深める。

##### (ウ) つたえるグループミーティング：(計6回)： ① 4/1 4人 ② 5/6 6人

③ 6/17 5人 ④ 7/22 4人 ⑤ 9/16 6人 ⑥ 12/2 6人

##### (エ) 翻訳者の集い(防災ガイドブックの完成の振り返りと今後) ※生活自立支援部と共同開催

※コミュニケーション支援部と共同開催

日 時：2024年 2月17日(土) 14:00~16:00

場 所：生活・保健センター

参加人数：14人（外国人4人、日本人10人）

目的：防災ガイドブックの翻訳ボランティアへの謝意を表すとともに、翻訳作業の振り返りをする。

翻訳者のネットワークを強化するとともに、協会の翻訳活動のあり方や問題点について考え、理解を深め、今後の実践に役立てる。

翻訳・通訳に興味がある方と交流することで、活動者の幅を広げる。

#### (オ) LINE オープンチャット運営

- 目的：1. 日本での生活について気軽に質問したり話し合ったりする場を提供する。  
2. イベント、交流会、研修などの行事について意見交換する場を提供する。  
3. 日本語学習について情報提供し意見交換する場を提供する。  
4. 日野、日本、世界のいろいろなニュースや話題を共有する場を提供する。

参加人数28名。毎日投稿閲覧が行われている。

### コ 外国語自主講座

#### (ア) 講座開催状況

2講座はオンラインでの授業を引き続き開催。

① Monday English Chat Club（毎週 月曜日）	（51回 延べ289人）
② 英会話初級（毎週 金曜日）	（37回 延べ284人）
③ 英会話中級A（第1・3水曜日）	（16回 延べ91人）
④ 英会話中級B（第2・4水曜日）	（14回 延べ105人）
⑤ スペイン語入門（毎週 火曜日）	（42回 延べ311人）
⑥ スペイン語(日)（第2・4日曜日）	（21回 延べ91人）
⑦ スペイン語コミュニケーション初級A2 （毎週 金曜日）	（41回 延べ153人）
⑧ 韓国語（月曜日 3回/月）	（29回 延べ190人）
⑨ 中国語初級（毎週 水曜日）	（15回 延べ84人）
⑩ 中国語中級（第2・4日曜日）	（23回 延べ156人）

※ 第2回総合企画委員会（5/13）で中国語初級が承認され、開講した。

(イ) 各講座の連絡調整を図るための外国語自主講座連絡会（各講座の責任者で構成）を開催した。

（計2回）① 7/19 8人 ② 3/6 8人

サ 部会（計2回）：部組織に関する事項について、3グループの代表・副代表が参加して協議する。

① 7/29 6人 ② 3/23 6人

#### (3) 生活自立支援部

ア みんなで楽しく運動しよう！ 南平体育館へレッツゴー！

日時：2023年 8月 6日（日）15:00~17:00

場所：南平体育館

参加人数：27人（外国ルーツ 5人 / 日本人 22人）

目的：外国ルーツの方々が自由に運動できる場をつくることで、外国ルーツの皆さんに楽しんでいただき、気分転換してもらう。

また、日本人会員や別の外国人会員とも交流することで、個人的な友情が育まれることも期待したい。

イ 「箱庭カフェ」で自分の心と向き合しましょう①

日 時：2023年 8月12日(土) 10:00~12:00

場 所：日野市生活保健センター301会議室

参加人数：18人(外国人8人・日本人10人)

目 的：「箱庭」を体験したり、講師やファシリテーターのお話を聞いたりすることにより、自分の心と向き合うことについて学ぶ。外国ルーツの方の体験後の感想を聞き、「こころ応援プロジェクト」の今後の活動や企画に活かす。

ウ 「箱庭カフェ」で自分の心と向き合しましょう②

日 時：2024年 1月13日(土) 10:00~12:00

場 所：日野市生活・保健センター301/302会議室

参加人数：20人(外国人13人・日本人7人)

目 的：「箱庭」を体験したり、講師やファシリテーターのお話を聞いたりすることにより、自分の心と向き合うことについて学ぶ。  
参加した方の体験後の感想を聞き、「こころ応援プロジェクト」の今後の活動や企画に活かす。

日頃の忙しさから離れて、リラックスした気持ちで疲れた心を休ませること。

エ HIFAスポーツクラブ

日 時：2024年 1月14日(日) 15:00~17:00

場 所：南平体育館

参加人数：14人(外国ルーツ 9人 / 日本人 5人)

目 的：外国ルーツの方々が自由に運動できる場をつくることで、外国ルーツの皆さんに楽しんでいただき、気分転換してもらう。

また、日本人会員や別の外国人会員とも交流することで、個人的な友情が育まれることも期待したい。

オ 外国にルーツを持つ子どもたちの現状と課題 ~共生の視点から学ぶ~

目 的：・外国にルーツを持つ子どもたちの現状と課題について学習して、子どもの学習支援において大切なことを理解し、必要な支援について考察する。

(ア) 第1回 「外国人が置かれている社会状況概観・外国につながる子どもたちへの支援の実際」

日 時：2024年 2月25日(日) 14:00~16:00

場 所：中央福祉センター 2階 集会室1・2

講 師：矢崎理恵氏(社会福祉法人「さぽうと21」学習支援室 チーフコーディネーター)

参加人数：27人(外国人ルーツ1人 日本人26人)

(イ) 第2回 「子どもの言語習得、発達心理、子どもの学習支援で大切なこと」

日 時：2024年 3月 3日(日) 14:00~16:00

場 所：日野市生活・保健センター 301・302会議室

講 師：唐木澤 みどり氏(学習院大学国際センターPD共同研修員)

参加人数：31人(外国人ルーツ1人 日本人30人)

(ウ) 第3回 「外国にルーツを持つ子どもたちに対する日本語・教科学習支援~ボランティア活動

### の実践から」

日 時：2024年 3月10日（日）14：00～16：00

場 所：日野市生活・保健センター 301・302会議室

講 師：小林 普子氏（NPO法人「みんなのおうち」代表理事）

参加人数：26人（外国人ルーツ1人 日本人25人）

#### （エ）第4回 「外国にルーツを持つ子どもたちへの日野市の取り組みと課題～現場から～」

日 時：2024年 3月17日（日）14：00～16：00

場 所：日野市生活・保健センター 301・302会議室

講 師：日野市企画部 平和と人権課 ほか

参加人数：27人（外国人ルーツ1人 日本人26人）

#### カ さいがいにあったら？どうなるの～おいしいぼうさいごはんをたべよう～

日 時：2024年 3月23日（土）12：15～16：00

場 所：日野市生活・保健センター 集会室

参加人数：26人（外国ルーツ13人、日本人13人）

目 的：防災食のアルファ米を自分たちの国に合った食べ方を工夫して、災害時でもストレスなくおいしい食事をとれるようにする。

日本の避難所の現状や、体験者の話を聞き、また実際に床に寝るなどの体験を通して、備えることや事前の心構えについて考えることをねらいとする。

参加人数： 27人（外国人ルーツ1人 日本人26人）

#### キ 翻訳者の集い（防災ガイドブックの完成の振り返りと今後）

##### ※コミュニケーション支援部と共同開催

日 時：2024年 2月17日（土） 14：00～16：00

場 所：生活・保健センター

参加人数：14人（外国ルーツ4人、日本人10人）

目 的：防災ガイドブックの翻訳ボランティアへの謝意を表すとともに、翻訳作業の振り返りをする。

翻訳者のネットワークを強化するとともに、協会の翻訳活動のあり方や問題点について考え、理解を深め、今後の実践に役立てる。

#### ク HIFA生活自立支援部オンライン研修会 「外国人住民向け相談会のおはなし」

日 時：2024年 3月21日（木）18：00～19：30

場 所：ZOOM

講 師：桑田 優氏（会員）

参加人数：14人（外国ルーツ2人 / 日本人12人）

目 的：外国人住民向け相談会がどのような流れで準備・実施されているのか、専門家による生活相談とボランティアによる生活相談はどのように違うのかを、HIFA 会員 が知ることを目的とする。

#### ケ 通訳支援

##### （ア） 日野多摩平幼稚園における通訳活動

日 時：2023年9月～2024年1月（火）午前

場 所：日野多摩平幼稚園

内 容：園児の通訳(中国語)

(イ) 高幡不動きもの着付け体験通訳

日 時：2023年5月13日(土)

場 所：高幡不動尊境内

内 容：着付けを行う際の通訳(英語)

コ 部会(計7回)：① 5/1 12人 ② 6/29 13人 ③ 7/25 9人  
④ 9/26 10人 ⑤ 1/30 8人 ⑥ 2/26 9人  
⑦ 3/28 8人

#### (4) 協会全体の活動

ア トルコ・シリア地震救援金募金

募集期間：2023年 3月10日(金)～2023年 5月 9日(火)

5月9日に日野市救済金窓口に届けました。(¥10,781)

イ 国際交流協会30周年記念行事

(ア)「HIFA30年 おめでとう そして ありがとう！」 日野市国際交流協会

日 時：2023年11月12日(日)

お祝いの会 13:00～13:30

おたのしみ会 13:40～15:30

場 所：イオンモール多摩平の森 イオンホール

内 容：オープニングビデオ上映

HIFA2025ビジョン宣言

日野高校女子ダンス部ダンス パフォーマンス

SIOミニコンサート

おたのしみ抽選会

参加者 185名

会 員103名 非会員82名

日本人117名 外国ルーツ68名

大 人163名 子ども22名

(イ)「HIFA30年 おめでとう そして ありがとう！」パネル展示

日 時：2023年11月11日(土)/11月12日(日)

場 所：イオンモール多摩平の森 センターブリッジ

内 容：日野市国際交流協会の活動紹介

(ウ)「HIFA30年 おめでとう そして ありがとう！」記念誌発行

部 数：300部

内 容：20ページ マットコート110kg カラー印刷

「HIFA30年 おめでとう そして ありがとう！」トートバッグ作成

枚 数：200枚

内 容：コットン120z 10リットル

(工) 30周年記念行事実行委員会 (全15回のうち今年度は10回)

ウ 多文化を学ぼう (協会会員派遣授業)

日 時: 2023年11月28日 (土)

場 所: 明星大学人文学部福祉実践科

参加人数: 20人 (学生18人 講師2人)

講 師: 福田 博之 (会員 コミュニケーション支援部)

陳 家翠 (会員 多文化共生地域づくり部)

内 容: 日野市国際交流協会の活動紹介

エ 子どものための居場所づくりセミナーのゲストスピーカー

日 時: 2023年12月3日 (日)

場 所: 中央福祉センター

出 席: 高松 倫子 (会員 コミュニケーション支援部)

内 容: 日野市国際交流協会の子どもクラスの活動について

オ 医療関係者のための「やさしい日本語」研修

(ア) 医療関係者のための「やさしい日本語」ファシリテーター説明会

日 時: 2024年1月13日 (土) 14:00~17:00

場 所: 順天堂大学

参加人数: 10人 (外国人 5人 日本人 5人)

内 容: プロジェクトの紹介、説明、ロールプレイ練習、感想など

(イ) 医療関係者のための「やさしい日本語」研修

日 時: 2024年2月28日 (水)

場 所: 日野市立病院講堂

参加人数: 51人 (協会関係13人 病院関係25人 その他13人)

内 容: ロールプレイを通して医療関係者にやさしい日本語を学習してもらうことで、  
外国ルーツの患者と医療現場の円滑なコミュニケーションの実現とやさしい日  
本語の普及を図る。